



『夢』

発見プログラム

雲南市キャリア教育推進プログラム

地域版



雲南市
UNNAN

教育委員会
子ども政策局

キャリア教育とは？ 『夢』 発見プログラムとは？

◎キャリア教育とは

(国は)一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度(基礎的・汎用的能力)を育てることを通してキャリア発達を促す教育
(市は)自立した社会性のある大人への成長を目指す教育と定義しています。

キャリア教育は、どんなに社会の変化が激しい中でも、社会の中(人との関わりの中)で自分らしい生き方や在り方を実現していくために必要な力を育む教育と言えます

これからの雲南市の子ども達の学びや成長のためには学年や校種を超えた、一貫したキャリア教育の取組が必要!

そこで雲南市は、保育園・幼稚園・こども園→小学校→中学校→高等学校までの一貫したつながりのあるキャリア教育プログラムを約10年かけて作り上げてきました。

それが『夢』発見プログラムです

【保幼小、小、中学校、高等学校では】

●取組のスタートとなった小・中学校では、総合的な学習の時間を中心に各教科や学校行事の中に『夢』発見プログラムを位置付けて4つの共通教材をもとに取組んでいます。地域の人や友達との関わりの中で主体的に学びを深めています。

●保・幼・こども園では小・中学校の学びにつながる「幼児期に育てたい9つの力」を設定し、基礎的な体の使い方、体力向上も含めて取組を進めています。

●高等学校では総合的な探究の時間に地域をフィールドとした探究的な学びを展開しています。授業を飛び出して、地域で自分のチャレンジしたいことに取組む高校生も増えてきています。

キャリア教育を通して育てる基礎的・汎用的能力

人間関係形成・社会形成能力

自己理解・自己管理能力

課題対応能力

キャリアプランニング能力

キャリア教育のベースとなる力

自己選択力・決定力

主体的に学ぼう、学び続けようとする力

主体的に人に関わろうとする力



雲南市のHPから見られます

共通教材
(雲南のひと・もの・こと)

平和と人権

世の中の仕組みと勤労

自然環境・歴史と文化

基礎的体力生活リズムと「食」

『夢』発見プログラムの4つの共通教材

雲南市の目指す子ども像

知恵と勇気と誇りをもったたくましい雲南の子ども

校種を超えた、縦につながりキャリア教育の取組で雲南市の目指す子ども像に向かう

【学校や地域での学びの取組】

総合的な探究の時間 地域フィールドワーク 地域でのボランティア
スペシャルチャレンジ 中高生の！幸雲南塾 社会人カタリ場

総合的な学習の時間 中2カタリ場 地域探訪
『夢』発見ウィーク 中高生の！幸雲南塾

総合的な学習の時間 通学合宿
うなんん元気っ子わくわく教室 どようび★えいご

わくわくうなんんピック
雲南市幼児期運動プログラム

高等学校

中学校

小学校

保育園・幼稚園・こども園

地域での具体の取組 (地域学校協働活動)

学校×地域 (例)

(幼) 峯寺 座禅体験

三刀屋こども園では、お別れ遠足として峯寺に上がり、座禅体験をさせていただき、卒園前に心構えも鍛えている。



(小) 吉田地区小だたら操業

吉田地区の小学生が地域の方々の協力のもと共同で実施。斐伊川から川砂を採取し、かんな流して砂鉄を集め、近代たたらで鉄を作る取組。炭焼きも行っている。



(中) 『夢』発見ウィーク

市内一斉の職場体験の取組。「働く」とはどういうことか実際に3日間の市内の職場での体験を通じて探究的に学んでいる。



(高) 地域フィールドワーク

地域の実態や課題について高校生が実際に現場に出て関係する方々から直接話を聞いたり、活動したりする。



中高生の! 幸雲南塾

中学校版・高校版に分かれ実施中。自分の「好き」に向かって地域の中で活動を進めたり、ゲストや友達との対話から自分のこれからやチャレンジについてを考えたりする。



市教委×地域

市教委×(株)キラキラ雲南

うんなん元気っ子わくわく教室

自分の可能性や興味の幅を広げることのできる体験を数多く準備し、チャレンジする意欲の基礎づくりを進めている。



家庭

お弁当の日

お弁当の日に向けて家族と相談して準備を進める



家で任されている仕事

家庭の中で頼りにされる、任される経験を積む

地域自主組織 (例)

通学合宿

交流センターを起点として、地域の子もたちが家から離れ、集団で宿泊しながら学校へ通学したり、食事の準備をしたりして自立心を養っている。



木次4地区合同キャンプ

夏季休業を活用して地域自主組織さんが主催でキャンプを含めた体験活動を行っている。木次地区は4つの自主組織が合同で体験活動を実施している。



加茂地区チャレンジスクール

開始から26年、自分の興味関心のある講座に参加する。地域の講師さんや事業所さんの協力を得て学びの場を開講している。



三刀屋地区民話の取組

地域で語り継がれてきた民話を後世に語り継いでいくために、民話菓子コンテストを実施。民話に親しんでもらうために地域の方の民話のお話会も開催している。



地域文化伝承の取組

太鼓・神楽

地域に根付いた伝承文化に興味をもち、地域の人たちから教わりながら、その価値を楽しみ、次世代へとつなげていく。



海潮中神楽部 三刀屋太鼓 掛合太鼓 等

スポーツ少年団・スポーツクラブ

日々の活動や大会に向けた練習の中で目標を設定し、それに向かって個人の努力やチームでの協力を通じて目標を達成しようとする。

各種調査等から見る 雲南市のキャリア教育の成果

●自己肯定感・自己有用感の向上 (雲南市児童・生徒実態調査 全国学力状況調査から)

RI 全国学力状況調査より

『自分には良いところがあると思う』(中3) 『将来の夢や目標を持っている』(中3)
雲南市 77.2% 全国 74.1% 雲南市 74.0% 全国 70.5%

RI 雲南市児童・生徒実態調査より

『自分には良いところがある』(中3)
H30 71.1% → RI 73.5%

【中学校3年生の状況】

自己有用感に関する調査では、肯定的回答は全国よりも高く、経年比較でも年々高くなっている。

将来に関する展望についても、全国と比べ夢や目標を持っている生徒の割合が高くなっている。

●ふるさとへの愛着の高まり (雲南市児童・生徒実態調査 雲南市内高校意識調査 全国学力状況調査から)

小中学校におけるふるさとへの愛着に関わる調査の結果の高まり、高校でも高い愛着度が続いている。

RI 全国学力状況調査より

『地域や社会をよくするために何をすべきか考えたことがある』(中3)
雲南市 45.6% 全国 39.4%

雲南市児童・生徒実態調査より

『今住んでいる町が好きだ』(中3)
H28-RI 平均 88.9%

雲南市高校生意識調査より

『雲南市のことが好きですか』(高1~高3)
H28-RI 平均 89.2%

雲南市高校生意識調査より

『地域のために自分は何をすべきか考えたことがありますか』(高1~高3)
H28 58.2% → RI 74.7%

●キャリア教育の取組の中でつながった子どもたちが雲南市の取組に帰ってきている

(中2カタリ場 中高生の!幸雲南塾 どようび★えいご など)

子どもの取組の中でしっかりとチャレンジの連鎖が進んでいる

高校生年代

大学生・社会人になった生徒が自分の体験を語り帰ってくる



中学校年代

大学生や高校生が自分の体験を伝えるボランティアとして参加



小学校年代

大学生・高校生・中学生がボランティアとして活動や授業に参加



雲南市では、『夢』発見プログラムを軸に高校生を含む雲南市の子ども達の成長や学びを一貫した取組の中で支えていきたいと考えています。その実現のために保幼こ・小・中では中学校区でのコミュニティスクール、高等学校3校では雲南コミュニティハイスクールコンソーシアムを立ち上げ、地域・学校・家庭が一緒になって子ども達を支えるための対話の場を作っています。

それぞれの取組の情報にも興味を持っていただけると更により取組につながるものと信じております。今後も子ども達の学びと成長のために市民の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。